

区政報告会 開催のお知らせ



右記の通り、「区政報告会」を開催いたします。
豊島区の皆様に最近の豊島区政に関する情報
をご報告するとともに、皆様からのご意見や
ご要望を伺う意見交換会も行います。**たくさんの方**のご参加を心待ちにしております！

原田たかき区政報告会

【日時】12月21日(土)
18:30~20:00
【場所】としま区民センター
会議室 402
(豊島区東池袋 1-20-10)

【参加費】無料
【定員】15名程度
【申込方法】下記QRコードから
お申込フォームにご入力いた
だくか、お電話・メール等でご
連絡ください。



●地域の様々な催しのお手伝いもしています。お見かけの際はぜひお声がけください！



小学生の剣道稽古会



長崎神社例大祭

プロフィール

平成3年6月23日生まれ。愛知県出身。
東京大学法学部卒業。二浪の末、大学合格。大学2年
生の時に豊島区へ。卒業後、要町駅の近くで学習塾と
行政書士事務所の経営を行う。令和5年4月豊島区議
会議員選挙初当選。 法的視点からの政策提案が得意。
趣味はギター、好きなジャンルはHR/HM。

♪お気軽にご連絡ください♪

事務所：豊島区池袋 3-13-1 石井ビル 105
TEL:03-5956-5759/FAX:03-5957-7714
Mobile:070-8491-1976
Email:info@takaki-office.jp

HPや各種SNSは右のQRコードから！



豊島区議会 ワンフレーズ
One Phrase
VOL.4

豊島区議会議員

はらだ
**原田
たかき**

【所属会派】
都民ファーストの会豊島区議団・
国民民主党



TOPIC

令和6年第3回定例会
が行われました。



9月18日から10月25日まで、豊島区議会の令和6年第3回
定例会が開かれました。本定例会では**決算特別委員会**が開かれ、令
和5年度の豊島区の決算に関する審議が行われました。

決算特別委員会の委員は半数ずつの議員が毎年交代で担当するた
め、今回は委員ではありませんでしたが、委員になった会派の仲
間と共に議論を重ね、会派一丸となって決算に臨みました。

また、私は前回に引き続き、今回も**一般質問に登壇**しました。本
レポートではこれらの概要についてお伝えしてまいります。

【豊島区の動き】

令和5年度決算概要



◆令和5年度の一般会計歳入額は約1,473億円で、過去4番目の規模。特別区税は課税人口の増加等の影響で増加、東京都及び23区の財政調整に基づく特別区財政調整交付金は法人住民税の堅調さに支えられて過去最大に。一方で、ふるさと納税制度による減収等の課題は引き続き注意が必要です。

◆一般会計歳出額は約1,441億円で、過去3番目の規模。コロナ対策経費が大きく減少した一方で、物価高騰対策や子育て支援強化、学校給食費の無償化、高齢者のフレイル対策の充実など、新区長の指揮による多様な区民生活支援策が積極的に実施されました。

決算の注目ポイント

◆新たな社会課題への対応：令和5年度は新型コロナウイルスの5類移行により長く続いたコロナ禍が一旦区切りとなった一方で、急激な物価高騰などの新たな社会問題が深刻化しました。また、出生率改善、単身高齢者世帯支援、防災機能強化など、豊島区特有の課題も山積しています。令和5年度はこれら多くの課題に対する新たな施策がスピード感を持って次々と実施されたのが特徴的です。

◆行政評価の効率化：令和5年度から、事務事業評価の手法が改良され、分析の必要性の高い事業をより短い周期で効率的に評価できるようになりました。議員視点からも、区財政の見える化が進み、有意義な改革だと捉えております。



原田たかきの

区政報告



令和6年第3回定例会編

【原田たかきの取り組み】 公契約条例



◆前回の第2回定例会の私の一般質問にて、「公契約条例」の制定に向けた検討を進める旨の初の答弁がなされました。今回の第3回定例会の一般質問では、公契約条例の内容や制定時期について、より詳細な質問をしました。内容については複数ある類型のうち、最も実効性の高いILO第94号条約型を基本とすること、制定時期については今年度中若しくは来年度の早期に区議会に提案したいと考えていることが示されました。

◆公契約条例は区が発注する公共工事・公共サービスの品質確保や、そこに関与する労働者の賃金引き上げ等に効果があるものです。基礎自治体レベルで取り組むことができる「手取りを増やす経済政策」の大きな柱として、制定に向けて引き続き取り組んでまいります。

その他の取り組み

一般質問及び区民厚生委員会での私の取り組み内容の一部をご紹介します。

◆【おくやみコーナーの機能拡充】身内に不幸があった時の相談窓口であるおくやみコーナーに専門家相談機能を追加し、区役所外の手続きについても助言を受けられる窓口にするのを提案。

◆【優秀な外国人材の活用】外国人住民との共生について、現状は生活上のトラブル対応が中心だが、より積極的に区の活性化のために優秀な外国人材の力を活用することを提案。

◆【要町一丁目区有地】福祉目的の寄付として取得し、未だ利用に至っていない要町一丁目区有地の今後の活用方針及びスケジュールについて確認。

